



四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

- 1. 真実かどうか？
- 2. みんなに公平か？
- 3. 好意と友情を深めるか？
- 4. みんなのためになるかどうか？

例会場：厚木アーバンホテル

例会日：毎週金曜日 12：30～13：30

事務局：厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所2階

厚木県央ロータリークラブ令報

<http://www.ken-ou-rotary.gr.jp/> e-mail : info@ken-ou-rotary.gr.jp TEL : 046-222-5811 Fax : 046-222-5821



世界に希望を生み出そう

2023-24年度R I テーマ
「世界に希望を生み出そう」

会長 松本 豊

副会長 和田 貴樹

幹事 森 志朗

第1126回例会 (2023年7月14日)

■点鐘 …松本 豊会長

■斉唱 …それこそロータリー

■ゲスト紹介



柳田純昭様 (厚木RC)



2024年度ガバナーエレクト
佐々木辰郎様 (大和田園RC)



2024年度地区幹事 小林 貢様 (大和田園RC)



陳 玫奎さん (米山奨学生)

■会長報告

◎ガバナー事務所 より

・2023-24年度版 『クラブ・地区支援リソース集』
のご案内

・規定審議会立法案(制定案)提出について

◎ロータリー米山記念奨学会 より

・2023-24年度 上期普通寄付金をお願い

◎厚木市教育委員会 より

・「第35回心と街のクリーン作戦」への当日参加協力
について(依頼)

9月9日(土)13:30～15:30 本厚木駅周辺での
啓発活動

◎厚木市社会福祉協議会 より

・任期満了による 会長 交代の案内

■幹事報告

◎例会変更

・大和RC

7月18日(火)⇒取止め例会 ※7/17海の日

8月 8日(火)⇒取止め例会 ※8/11海の日

8月15日(火)⇒取止め例会

8月22日(火)⇒暑気払い夜間例会

9月19日(火)⇒取止め例会 ※9/18敬老の日

・大和田園RC

7月14日(金)⇒夜間移動例会「第1回クラブ協議会」
「懇親会」

8月11日(金)⇒取止め例会(定款第7条第1節(d)項
(1)により)

8月25日(金)⇒8月26日(土)夜間特別懇親移動例会
に振替

■スマイル

柳田純昭様(厚木RC)

久しぶりにおじゃまします。本日は卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します。

佐々木辰郎様(大和田園RC)

皆様こんにちは。2780地区ガバナーエレクトの佐々木辰郎と次年度地区幹事の小林貢の2名で表敬訪問にお伺いしました。厚木県央ロータリークラブの皆様のご協力をお願い申し上げます。

松本 豊会長・森 志朗幹事

ガバナーエレクト佐々木辰郎様、次年度地区幹事 小林貢様、本日はごあいさつありがとうございます。今回の例会、厚木RCパスト会長柳田純昭様、職業卓話宜しくお願い致します。

北村正敏君

厚木ロータリーの柳田パスト会長様、本日は卓話宜しくお願い致します。

田口幸一君

柳田様本日はよろしくお祈りします。私事ですが、みなさまのご支援のおかげで弟が市議当選しました。ありがとうございました。

春日清則君

ガバナーエレクト佐々木様、来ていただきありがとうございます。秋田のセンパイとして、尊敬しています。小林地区幹事様、次年度宜しくお願いします。

岡見 健君

佐々木ガバナーエレクト、小林様、本日はご苦労様です。職業奉仕のベテラン柳田先輩、今日の卓話楽しみにしています。健康で一年宜しくご指導の程宜しくお願い致します。

岸野義人君

厚木ロータリーパスト会長 柳田様、本日の卓話よろしくお祈りします。

遠藤典孝君・石井 卓君・難波真奈美君・松澤修身君

荻野洋一君・守屋孝則君・小西嘉昭君・神崎 進君

新川 勉君・東三枝子君・和田貴樹君・播磨誠司君

関原敏文君・土屋義行君・山口昌興君・伊藤 一君

山田幹男君・関野耕正君・宮田 潤君・岩堀美子君

井 寛明君

スマイルボックス

■会長タイム



先週は市長表敬訪問や厚木3クラブへのご挨拶が終わりやっと自クラブの最初の例会を迎える事となりました。例会は新年度恒例のセレモニーで緊張の中、慌ただしく終わってしまった感覚でしたが、その様な中で大変嬉しい事がありました。東京羽田ロータリークラブの大川浩様から多額のスマイルと共に、今年度会長としての初例会に心温まるお祝いのお言葉をいただき感激いたしました。実は私が入会したその日に大川様がメイクのために来場されておられその時が初めてのご縁でしたが、それから同じゴルフ場の会員で度々ご挨拶をさせていただきプレーも何度か共にさせていただきました。また生まれも同じ子年で私の2周り先輩で3年前ゴルフ場の会報の新春号において、年男として依頼を受け共に一筆寄稿いたしました。コロナ禍の2年前は外出制限の影響からか大分体力が落ち、ご心配いただきましたが、最近以前の様な体力を取り戻され今年87歳を迎えられますがまた元気にゴルフをプレーされております。この様なご縁を持たたのもこのクラブに入った賜物としてお話をさせていただきました。

さて、本日は厚木ロータリークラブの大先輩柳田純昭様にご足労いただきまして職業卓話をさせていただきます。今年度の会長方針に職業奉仕にフォーカスして職業を通して学ぶ機会を持つ事を一つの方針に掲げました。コロナ禍において職業奉仕委員会の活動も少々減っておりましたので、今年度は是非職業奉仕委員会に頑張ってください新

たな職業人の入会も期待しております。まずは本日、柳田様よろしく願いいたします。

最後に猛暑が続いております。会員の皆さんも熱中症に注意してご自愛ください。

■ 今日のお花



ユリ(北半球)

花言葉(純粹・無垢)

カーネーション(南ヨーロッパ)

花言葉(無垢で深い愛・感謝)

■ 例会「職業奉仕とロータリー」

担当：職業奉仕委員会 委員長 岸野義人

講師：厚木RCパスト会長 柳田純昭様

この度の例会は厚木ロータリーパスト会長 柳田純昭様に卓話をお願いしました。内容は非常にわかり易くとても勉強になりました。卓話の中でロータリーの成り立ちや、そこに関わった人物の名前を聞き、その人たちの背景を知りたくなるほどでした。この1年の職業奉仕委員会のスタートに相応しい例会になりました。



ロータリーと職業奉仕 「職業奉仕とは」

2023.7.14 厚木RC 柳田純昭

ロータリーとは

ロータリーの目的

奉仕の理念を 個人生活・事業、専門職・
地域社会・国際社会 において
奨励、育成すること

- ロータリーは単なる奉仕団体ではない
(弱者救済あるいは与えるだけの寄付団体・ボランティア団体でもない)
- ロータリーは、職業人の優れた倫理運動
- ロータリーの根幹は職業奉仕
- ロータリーを理解するうえで、職業奉仕を理解することが大切

職業奉仕は難しいのか？

- 「職業奉仕」(Vocational Service)という言葉
「職業」とは？・・・自己の生活のため
「奉仕」とは？・・・世のため人のため
- そもそも**自己矛盾**を内包した言葉
- 明確な答えがない(明確な定義づけが難しい)
- ロータリーの歴史を調べ理解する
- 具体的な事例によって理解する

職業奉仕を理解するためのキーワード

- 歴史的背景
- ロータリーの綱領
- 二つのモットー
- 決議23-34
- 奉仕の理想
- 四つのテスト
- 他に道德律の制定
職業宣言などなど

歴史的背景

- 1905年2月23日 シカゴRC創立
シカゴRCの最初の定款
 1. クラブ会員の事業上の利益の増大
 2. 通常社交クラブに付随する親睦およびその他の特に必要と思われる事項の推進
 3. シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める(年内に付け加えられた項目)
- 会員の親睦と相互扶助
⇒ 社会に対する奉仕理念の目覚め
(ドナルド・カーターの入会)

ロータリー一年表

- 1908年 職業奉仕理念が生まれる
(アーサー・フレデリック・シェルドン)
- 1911年 二つの標語を採択
- 1915年 道德律を採択
- 1916年 「ロータリー通解」が出版される
- 1923年 決議「23-34」が採択される
- 1927年 「職業奉仕」の名称が与えられる
- 1932年 四つのテストが作られる
(ハーバート・テイラー)
- 1950年 2つの標語が公式標語に決定

二つのモットー

- **超我の奉仕 (Service above self)**
1911年第2回全国大会(ポートランド)において、ベンジャミン・フランクリン・コリンズが「超我の奉仕」に関するスピーチを行う。
- **最もよく奉仕する者、最も多く報われる (He profits most who serves best)**
(アーサー・フレデリック・シェルドン)
同大会において「ロータリー宣言」の結語として採択された。以後、2つの標語はロータリー・モットーとして親しまれ、頻繁に使用された。

決議23-34

第1条

ロータリーは、基本的には一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務及びこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は『**超我の奉仕**』の哲学であり、これは『**最もよく奉仕する者、最も多く報いられる**』という実践的な倫理原則に基づくものである。

奉仕の理想

- **奉仕の理想 (The ideal of service)とは何か？**
- 利己的な欲求 ⇔ 他人への奉仕感情
- 相反する二つの心の葛藤の調和
- 「利己と利他の調和」の哲学
- ロータリーは一つの人生哲学であり、この哲学は、「**Service above self**」の哲学であり、「**He profits most who serves best**」の実践に基づく

四つのテスト

ハーバート・テイラー(シカゴRC)により創作され倒産の危機にあった会社を救済する方法として非常に効果的な方法であることが分かり、1943年に採用されました。

1954年にRIIに著作権を無償で譲渡されました。

- 1. **真実かどうか** 事実をありのままに
- 2. **みんなに公平か** 基準を決めオープンに
- 3. **好意と友情を深めるか** 信頼関係を築くに
- 4. **みんなのためになるかどうか** 従業員、顧客、取引先に対し

まとめ

- ロータリーの歴史を確認することによって、ロータリアン個々が自分自身の職業奉仕論を確立する。
- **職業奉仕はロータリーの根幹**
- 職業奉仕はロータリーの精神、哲学そのもの
- 個々の会員が企業活動の根本に奉仕理念において、それを磨きあげ、実践すること
⇒ **それこそがロータリー**

■四つのテスト



新川 勉君

■ソングリーダー



遠藤典孝君

■スマイル発表



小西嘉昭君

■出席報告



岡見 健君

■お祝い行事 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

*会員誕生日

松本 豊君(8日)

井 寛明君(13日)



■出席報告 <会員 41 名、出席対象 40 名>

7月14日例会 出席 31名 欠席 9名 出席率 77.50%

